

# 中国株ウィークリーレポート

2019/12/2

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	28,051.41	-112.59	-0.40	0.63	20.25	23,327.46
NASDAQ	8,665.47	-39.71	-0.46	1.71	30.60	6,635.28
日経225	23,293.91	-115.23	-0.49	0.78	16.38	20,014.77
上海総合	2,871.98	-17.71	-0.61	-0.46	15.16	2,493.90
滬深300(CSI300)	3,828.67	-33.63	-0.87	-0.55	27.17	3,010.65
ハンセン	26,346.49	-547.24	-2.03	-0.93	1.94	25,845.70
中国企業	10,301.82	-260.05	-2.46	-1.95	1.75	10,124.75

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は0.9%安と反落、上海総合指数は0.5%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.9%安と反落。香港区議会選が無事終了したことや、トランプ米大統領が米中協議を巡り「合意が近い」と発言したことで週初は買いが先行したが、その後は神経質な値動き。中国の10月の工業企業利益が悪化したことで景気の先行き不安が強まったほか、トランプ米大統領が「香港人権・民主主義法案」に署名したことを受けて米中合意への期待も後退した。本土市場では上海総合指数が週間で0.5%安と3週続落。弱い経済指標の発表や米中対立の激化を嫌気した売りが広がった。

### 今週の展望: 香港市場は引き続き神経質な展開か、米中協議巡る報道が焦点

香港市場は引き続き神経質な展開か。週末に発表された中国の製造業PMIが大きく改善したことで景気の先行き不安が後退。週初は買いが先行しそうだが、対中制裁関税第4弾の全面発動が15日に迫るなか、今週も米中協議を巡る報道に敏感に反応する地合いが続きそう。香港人権法の成立で米中関係は悪化しているものの、通商協議に進展があれば香港市場にとっても追い風となる。一方、本土市場も景況感の改善は追い風だが、米中協議を巡る動向に神経質に反応する展開となりそう。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	128.30	5.16
2 中国旺旺(00151)	6.74	4.17
3 新鴻基地産(00016)	113.90	2.71
4 香港鐵路(00066)	43.90	2.45
5 中国蒙牛乳業(02319)	29.95	1.87
6 九龍倉置業地産(01997)	43.45	1.64
7 信和置業(00083)	11.74	1.56
8 AIAグループ(01299)	78.40	1.42
9 太古A(00019)	70.45	0.93
10 中電控股(00002)	80.70	0.62

  

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石薬集団(01093)	17.82	-10.90
2 中国生物製薬(01177)	10.10	-10.30
3 チャイ・コム(00762)	6.70	-6.69
4 CNOOC(00883)	11.36	-4.22
5 チャイ・モバイル(00941)	59.00	-3.75
6 銀河娛樂(00027)	51.20	-3.03
7 中国平安保険(02318)	88.70	-2.31
8 中国人寿保険(02628)	19.78	-2.08
9 万洲國際(00288)	8.04	-1.95
10 中国銀行(03988)	3.14	-1.88

### ▼今週の期待材料

- ◆30日発表の11月の中国製造業PMIが市場予想を上回る50.2に改善、景気の先行き不安が後退
- ◆中国で来年の経済運営の基本方針を決める中央経済工作会議が月内に開催、政策期待が高まる可能性も
- ◆MSCIが先週にA株の組み入れ比率を引き上げ、20年初にはさらなる比率引き上げの是非を検討

### ▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領が「香港人権・民主主義法案」に署名、中国側は米中合意に影響する可能性を示唆
- ◆香港警察が区議会選後初めてデモ隊に催涙弾を使用、再び抗議デモが激化する可能性も
- ◆10月の香港訪問者数が抗議デモの影響で前年同月比44%減少、中国本土からの訪問者数は46%減

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港証券取引所(00388): 海運市況情報を取り扱う上海航運取引所と業務提携
- ☆ 中国生物製薬(01177): 中国企業指数構成銘柄に9日付で正式採用
- ☆ 華潤ガス(01193): 中国企業指数構成銘柄に初採用、9日付で発効
- ☆ 小米集団(01810): 4500万株の自社株買いを実施、10月21日以来約1カ月ぶり
- ☆ 中国能源建設(03996): 傘下企業がメキシコで石油ガス貯蔵・輸送プロジェクト受注
- ☆ ダイナムジャパン(06889): マカオのカジノにビデオスロット機を設置
- ☆ アリババ集団(09988): 9日からハンセン総合指数構成銘柄などに正式採用
- ★ 中国中鉄(00390): 9日付で中国企業指数構成銘柄から正式に除外
- ★ 石薬集団(01093): 政府が保険対象医薬品リスト公表、薬価引き下げ圧力強まる
- ★ 中国建材(03323): 9日付で中国企業指数構成銘柄から正式に除外

## ▼今週の主なイベント

- 12月6日(金)
- 【米国】雇用統計(11月)
- 12月8日(日)
- 【中国】貿易統計(11月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。